

入試制度を知ろう 1 受験のチャンス

(1) 受験可能な高校

大阪府内の中学校を卒業した人が受験できるのは、原則以下の高校等です。

- ① 公立高校 … 大阪府内のみ
- ② 国立・私立高校・高等専門学校など … 全国どこでも受験可能

他府県の公立高校は、原則として受験できません。他府県の公立高校を受験することができるのは、「大阪府内の高校にはない学科」などの場合のみです。例えば、水産学科などは大阪府内の公立高校にはないため、他府県でも受験できます。

(2) 受験のチャンス

高校入試の受験のチャンスは、原則として2回です。

私立高校が1回、公立高校が1回です。

入試の種類	入試日	試験内容
私立一次入試	2023年2月10～11日	高校によって異なる
公立特別選抜	2023年2月20～21日	5教科の試験＋調査書＋実技・面接
公立一般選抜	2023年3月10日	5教科の試験＋調査書

公立は、特別選抜と一般選抜があるので、2回受験できるように見えますのですが、特別選抜を実施するのは、体育科や美術科など、実技を行う学科と、エンパワメントスクールと呼ばれる総合学科など、面接を行う学科のみです。合格した場合、原則効率一般選抜を受験することはできません。したがって普通科や商業科、工業科などの専門学科を第1志望とする人は受験するべきではありません。ただし、公立特別選抜で不合格であった場合は、一般選抜を受験することができます。

(3) 受験の作戦を立てる

主な受験のパターンは、次の3つです。

- A、私立高校専願 … **私立高校が第1志望の人向き**
私立入試で合格すれば、公立高校は受験できません。
もちろん、不合格なら、公立高校を受験できます。
- B、私立・公立併願 … **公立高校が第1志望の人向き**
私立入試で合格しても、公立高校を受験できます。
もし公立入試で不合格でも、私立には入学できます。
- C、公立高校単願 … **公立高校が第1志望で私立進学を希望しない人向き**
ただし、万が一公立入試で不合格であった場合、進学先がなくなるリスクがあります。